

Caduceus Information

カデューシャス 通信

Vol.17
(平成26年12月号)



photo 総務課 本間重規



シンボルマークについて

当院のシンボルマークは、平和と医術の象徴であるカデューシャス (Caduceus) のつえを頭蓋骨穿孔器 (ずがいこつせんこうき) に置きかえ、ヘビの顔は世界を知る意味で外へ向けています。翼の下にある **NS** は脳神経外科 (Neurosurgery) のことを意味しております。

- ・患者様満足度調査の結果について
- ・医療相談・地域連携室
- ・看護部長あいさつ
- ・スタッフ紹介

患者様満足度調査の結果について

医療サービス向上委員会

当院では、利用される患者様が当院の医療サービスをどのように評価しているか、またどのようなサービスを望まれているかご意見をいただき、絶えず変化する医療ニーズを把握することが非常に重要だと考えており、定期的に患者様満足度調査を実施しております。

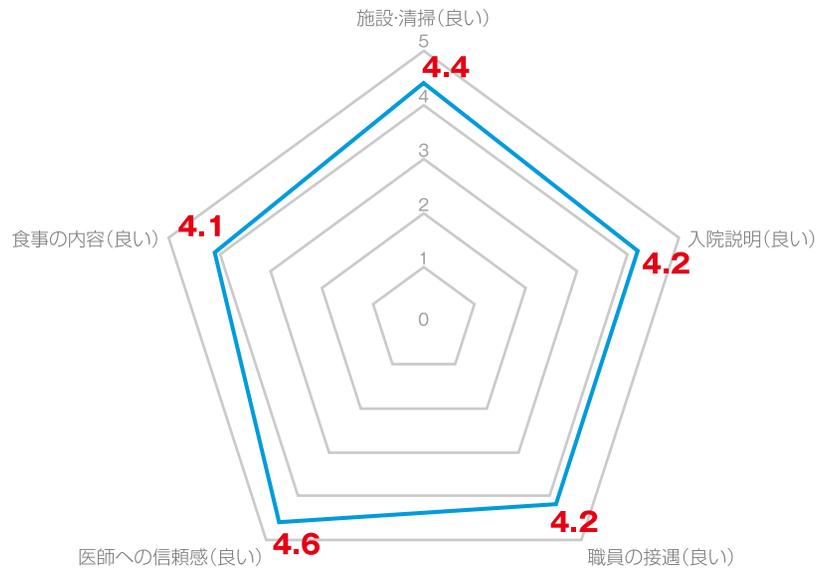
今後も患者様からいただいた貴重なご意見を参考に、安心して治療に専念していただける病院を目指してさまざまな角度から改善を図るとともに、高く評価いただいた点に対してもこれに満足することなく、より満足度の高い病院となるべく努力を継続していきたいと考えております。

入院患者様の評価

- アンケート実施期間
平成26年2月5日～2月28日
- アンケート配布数
133枚
- アンケート回収数
70枚(回収率51%)

※アンケートは
「良い(信頼感:もてた)」
「普通」
「悪い(信頼感:もてない)」
の3段階でお答えいただきました。

※右のグラフは「良い5点」、「普通3点」、「悪い1点」とし、それぞれの質問ごとの平均点を示しております。
(合計点数/回答数)

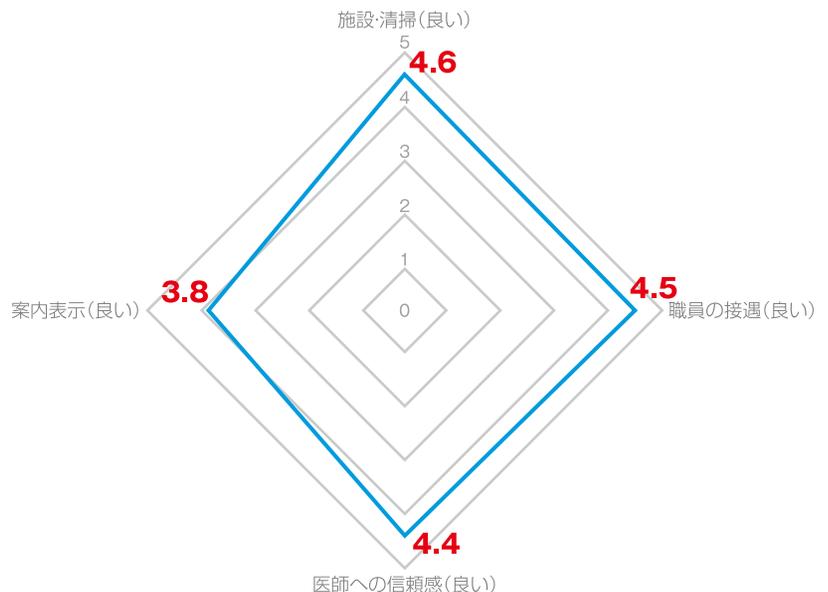


外来患者様の評価

- アンケート実施期間
平成26年2月5日～2月28日
- アンケート配布数
1,431枚
- アンケート回収数
724枚(回収率51%)

※アンケートは
「良い(信頼感:もてた)」
「普通」
「悪い(信頼感:もてない)」
の3段階でお答えいただきました。

※右のグラフは「良い5点」、「普通3点」、「悪い1点」とし、それぞれの質問ごとの平均点を示しております。
(合計点数/回答数)



医療相談・地域連携室



医療相談室 太田早苗

医療相談・地域連携室には、療養生活での様々な問題や心配事について、患者様・ご家族の皆様のご立場に立ってご相談をお受けする医療ソーシャルワーカー（社会福祉士）を配置しております。

その人に相応しい療養環境や適切な医療とケアの継続的支援のため、他の医療機関、施設、役所の相談窓口、各サービス事業所、介護支援専門員（ケアマネージャー）などと連携して生活のお手伝いをさせていただいております。

【相談内容と対応の例】

<経済的なこと>

- ・医療費・生活費の問題（限度額認定、自立支援医療、年金、生活保護などの紹介と手続きの支援）
- ・各種手当金の相談（傷病手当金、障害年金など）
- ・特定疾患制度、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳などの申請手続きについて



<介護に関すること>

- ・介護保険の紹介と申請手続きの支援
- ・介護保険サービスの内容や利用方法の紹介と調整、介護支援専門員（ケアマネージャー）の紹介
- ・障害者総合支援法の紹介と障害福祉サービス利用のための支援
- ・医療機関、施設（特別養護老人ホーム、老人保健施設、サービス付高齢者向け住宅、介護付有料老人ホーム、グループホーム、障害者支援施設、共同住宅など）の紹介

<退院調整>

- ・自宅退院の準備（社会副制度を利用しての生活環境調整、社会復帰による職場・学校などとの連絡・調整、生活訓練施設や相談機関の紹介と連絡・調整）
- ・転院先の紹介と調整



<医療に関すること>

- ・治療や入院生活に関する不安などの相談
- ・気になる症状に対してどこの病院を受診してよいかわからない（受診先についてのアドバイス）
- ・他の病院に通院しているが変更したい、数件受診しているが1箇所にならないかなど受診方法に関する相談



<その他>

- ・どこに相談してよいかわからないこと
- ・家族のことで困っていることがある など

相談内容については秘密厳守を徹底しておりますので、安心してお気軽にご相談ください。相談を希望される方は、医師や看護師等職員が1階受付までお申しつけください。また、お電話でも受け付けております。

看護部長あいさつ

看護部 千田典子

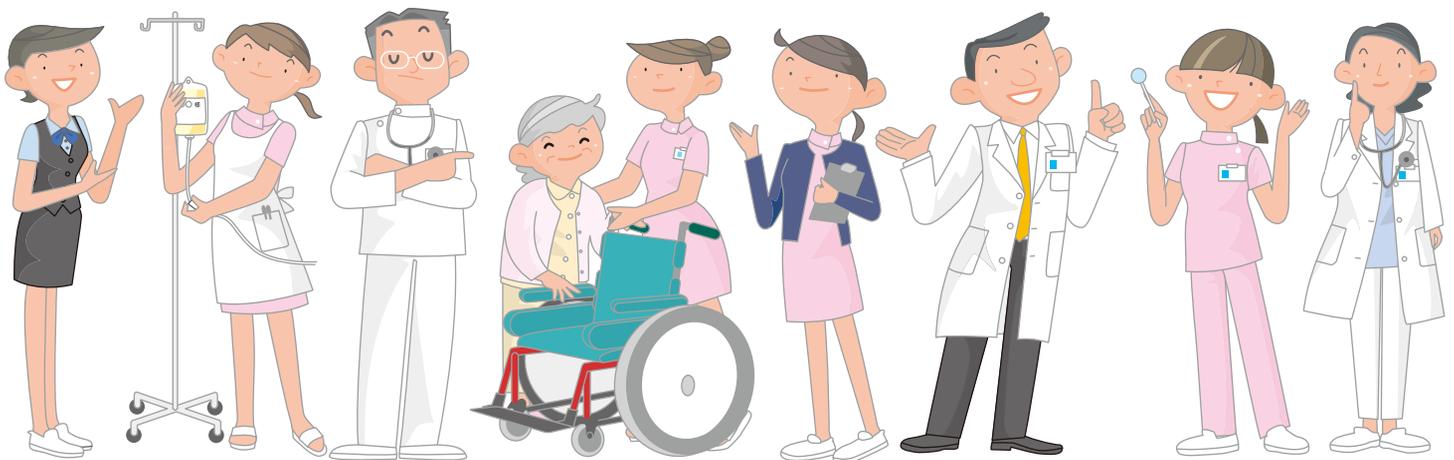


～気持ちよく働ける環境づくり～

看護部長の役割をいただき数か月が過ぎようとしています。日常業務に少し慣れて、大切なものが見えてきたところです。

当院は24時間救急を受け入れ、高度な治療を施す急性期の病棟と、その後患者さんの日常生活動作が向上できるようにリハビリテーションを提供する回復期の病棟、そして脳や脊髄、神経に病気があって内科的な治療とリハビリを行っている神経内科の病棟があります。そして手術件数が多く臨時手術もある手術室や24時間どのような症状の急患も受け入れる外来があり、看護師や看護補助者が看護や援助をさせていただいています。

医療の現場はとにかく忙しいです、ここで働くスタッフ全員が大切な宝だと思っています。看護部長の挨拶として患者さんが満足される看護を提供するために理論的なことを述べることやマネジメントの概念を実行することを誓うのはもちろんですが、ここにいるスタッフがやさしい気持ちと明るい笑顔で患者さんと関わっていただければ何も始まりません。そのためには少しでも忙しさを軽減させなければなりません。私はまずスタッフの増員と定着を性急にしたいと思います。少しずつではありますが職員の採用が決定してきています。スタッフの思いを知り気持ちよく働ける環境を整えるところからはじめたいと考えています。



スタッフ紹介



2階病棟 看護師主任 宮田 綾子

7月から主任として2階病棟で勤務をしています。2階病棟は急性期病棟です。脊柱脊髄疾患の手術前後の方や、脳血管疾患の方が多く入院しています。安心して手術が受けられる様に支援をしたり、手術後は一日も早く回復するように看護をしています。患者様やご家族と一緒に悩み、考えて、より良い方向に向かうようにと心掛けています。いつでもお気軽に声をかけて下さい。



手術室 看護師主任 小坂橋 香里

手術室看護師というと、マスクとキャップをつけ、白衣ではなくちょっと違うユニホームを着て、日頃は扉の向こうで何をしているのかイメージがつかないと思われる方が多いと思います。

「手術します」と言われるとやはり、恐ろしい、ショック、心配、不安など様々なマイナスイメージが強く、それだけでも気持ちが沈んでしまいます。

私たち手術室看護師は、術前訪問を実施し、患者様自身が問題としていることや、実際に問題となっていることを一緒に探し、解決の方向へ向けられるよう、対策と方法を相談し、共通の認識を持って看護が実践できるように、手術中看護計画を立案しています。新病院に移転してから、手術件数も年間300件以上と着実に増加しています。最近では内視鏡システムやナビゲーションシステムを導入し、これまで以上に安全で、確実な手術が可能となりました。

手術を受けられる患者様の気持ちを大切に、少しでも安心していただけるように、また、安全に手術が終了するように、日々努力していきたいと思っています。



4階病棟 看護師 土門 留美子

当院に就職して3年目になります。いまだに毎日壁にぶつかりながら、全力で患者さんと関わっています。思いやりをもって患者さんに携わるのは当然の如く必須です。しかし自分自身が精神的に安定していないと患者さんを思いやるのは難しいのではないかと考えます。そのため、私はプライベートと仕事の切り替えをきちんとする事を心がけています。

先日、動物写真家の岩合さんの「ネコライオン展」に行きました。ライオンや野良猫が狩りをする勇ましい姿や寒空の中、親子で寄り添って温めあっている姿などを見て『生きる』という事の素晴らしさや大変さを実感してきました。人間もネコちゃんやライオン君に負けてはいられません。私はこれからも毎日、仕事も遊びも全力で頑張っていきます。主に仕事に関してはスキルアップを心がけていきたいです。



薬剤科 薬剤師 木村 俊也

病院薬剤師の役割は、医師や看護師や他の専門スタッフとも協力して、患者様にとってより安心して効果的な薬物療法を提供することだと考えています。患者様の入院時には、他院から処方されているお薬と当院の入院治療との組み合わせによる不都合がないよう確認させていただいています。また、患者様から直接お話をうかがったり、検査結果などを確認したりすることで薬の効果や副作用を確認し、より良い治療薬が選択できるように医師・看護師と協議しています。

患者様がお薬について抱いている疑問や心配事を解決することも最適な薬物療法の実現への一歩です。お薬に関することは遠慮なく薬剤師へご相談下さい。



臨床検査科 臨床検査技師 植木 幹彦

主に生理検査を担当しています。当院では主に心電図、脳波、超音波検査、神経機能検査などの検査を行っています。自分自身は手術中に神経機能検査を行う術中モニタリングを行っているので手術室にすることが多いです。術中モニタリングとは脳神経外科の手術により障害される可能性のある脳機能及び脳神経機能を監視して手術合併症を極力少なくする目的で行われるモニターです。患者様が安心して検査を受けられるように日々努力していきたいと思っていますので、よろしくお祈りします。検査のことでなにか不明な点がありましたら気軽に声をかけて下さい。

外来診療体制

外来担当医表

		月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT				
							第1週	第2週	第3週	第4週	第5週
午前	脳神経外科	会田青 田樹今 村	会田小 田柳鑑 谷	吉野小 野柳	会田今 田村宮	会田青 田樹加 藤	今村青 村樹加 藤	鑑谷小 谷柳	会田加 田藤	鑑谷小 谷柳	交代制
	神経内科	緒方	輿水	緒方輿 水	輿水	緒方	休診	輿水	休診	休診	休診
	循環器内科	野村 (10:00~12:30)	野村 (10:00~12:30)	野村 (10:00~11:30)	野村 (10:00~12:30)	野村 (10:00~12:30)	休診				
午後	脳神経外科	森脇 青樹	加藤小 柳吉 野	山内	今村吉 野 本宮 (15:00~17:00)	今村加 藤 吉野 (16:00~17:00)	休診				
	神経内科	輿水		大槻 緒方	輿水		休診				
	循環器内科		野村 (14:00~17:00)		野村 (14:00~17:00)		休診				

注)循環器内科、野村医師の診察は**再来のみ**となります

受付・診療時間

◆ 午前の診療

受付は、平日が午前8時40分から11時30分まで
(※土曜日は午前8時40分から12時30分まで)
診察は、午前9時より行います

◆ 午後の診療

受付は、午前11時30分から午後5時まで
診察は、午後2時より行います

- ① 診療予約は午前9時から午後5時まで、外来受付またはお電話でお受けいたします。予約のお申込み・お問い合わせは、原則受診希望日の前日までにお願いたします。予約をされていない患者様も、従来通り診察を受けていただけます。
- ② 患者様の症状等によって**診察の順番が前後したり**、急患の対応等で診療開始時間が**遅れることがあります**のでご了承下さい。
- ③ 診療医師が不在の時は、他の医師が診察させていただきます。不在日は掲示板にてご確認ください。
上記のほか、緊急手術等によりやむを得ず診療医師が変更する場合があります。ご理解とご協力をお願いいたします。
- ④ 当院は**24時間救急対応**をいたしております。
お電話にてご連絡の上、ご来院下さい。(TEL:011-717-2131)

歯科

院内歯科では、外来はもとより 入院中の患者様の治療も行っています。

診療時間

月・水・金	10:00~13:30	15:00~18:00
火・木	10:00~13:30	15:00~20:00
土	10:00~14:00	

休診日

第2・第4土曜日、日曜日・祝祭日

歯科直通

ナイナイムシバ

TEL&FAX:(011)717-1648

理念

1. 患者様第一を旨とし、患者様とご家族に安心と満足を提供致します。

基本方針

1. 分かりやすい医療情報を提供致します。
2. 病々・病診連携を推進致します。
3. 根拠に基づいた最新の医療を提供致します。
4. 24時間365日に救急医療体制を提供致します。
5. 健全な病院経営と効率化に努力致します。
6. 安全な医療を提供出来るよう職員の安全教育に努めます。

患者様の権利

私たちは患者様の権利を尊重します

1. 患者様の意志および人権は守られます。
2. 患者様は十分に納得出来るまで説明を受けることが出来ます。
3. 患者様は治療方法を選択することが出来ます。
4. 患者様は平等で適切な医療を受けることが出来ます。
5. 患者様の医療上の個人情報を守られます。
6. 検査、治療にあたっては、他の医療機関での説明を得る事(セカンドオピニオン)が出来ます。

Caduceus Information

私たち 北海道脳神経外科記念病院は、

脳・脊髄・末梢神経の疾患を

急性期からリハビリテーションまで

総合的に診る病院です。



交通アクセス

- ① 地下鉄南北線「北24条」駅から中央バス 北72 または 西51「南新川」下車
- ② 地下鉄東西線「二十四軒」駅からJRバス 軒32 「八軒8条東4丁目」下車
- ③ 地下鉄南北線「さっぽろ」駅13番出口を出て右、西武デパート跡地南側から中央バス 西71「南新川」または 西51「北22条西15丁目」下車

医療法人社団 研仁会 北海道脳神経外科記念病院

〒063-0869 札幌市西区八軒9条東5丁目1-20 TEL.011-717-2131 <http://www.hnsmhp.or.jp>